

外来腫瘍化学療法について

当院は以下の対応を行っております。

- ・実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しています。
- ・急変時への対応に関する指針を作成し、緊急時に当該患者が入院できる体制が確保されています。
- ・専任の医師、看護師又は薬剤師を院内に常時 1 人以上配置し、外来腫瘍化学療法を算定している患者から電話等による緊急の相談等に 24 時間対応できる連絡体制を整備しています。

体調不良時の連絡方法

☎代表 087(813)7171

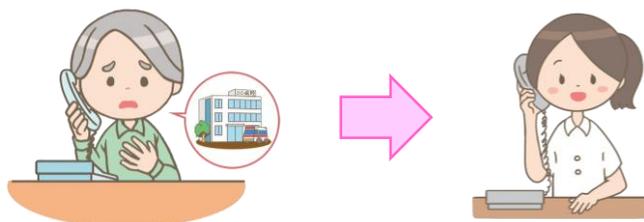
◆平日（月～金）8時30分～17時15分

各診療科 または 通院治療室

◆夜間・休日 ： 救急外来（ER）

夜間や休日は、主治医が不在ですので救急外来のスタッフや当直医が、ご相談の対応をさせていただきます。

なお、救急患者の対応中など、お待ちいただくこともありますので、ご了承ください。



◆ご相談の際には、受診券や予約券を準備し、次のことをお伝えください。

- ① お名前と診察券の番号、または生年月日
- ② 受診科と主治医名
- ③ 抗がん剤治療をしていることと最終治療日
- ④ 現在の困っている症状

ご自宅での体調管理について

以下のような症状がみられた時は、受診が必要となる場合がありますので、お早めにご相談ください。

◆ 37.5～38℃を超える発熱



◆ 咳が多くなり、少し動いただけでも息苦しい

◆ 激しい吐き気や嘔吐があり、水分もとれない



◆ 口内炎が酷く何も食べられない

◆ 下痢が酷く水分もとれない

◆ 便秘に加えて腹痛や吐き気、嘔吐がある

下剤を使用しても便秘が解消されない



◆ 身体がだるくて日常生活ができない

◆ 点滴をした部位の腫れや痛みがある

◆ 主治医から受診を勧められている症状がある



◆ 免疫チェックポイント阻害剤の使用中に注意が必要な症状がある（自己チェック表でご確認ください）

◆ その他、ご自分では判断できない気になる症状